



**STANDARD**  
TOKYO

2023年8月4日

各 位

会社名 株式会社プロルート丸光  
代表者名 代表取締役社長 森本 裕文  
(東証スタンダード市場・コード番号：8256 )  
問合せ先 管理本部長 佃 真人  
(TEL 06-6262-0303)

## 再発防止策の策定に関するお知らせ

2023年7月18日付「第三者調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にて公表のとおり、当社の雇用調整助成金の申請に係る事案に対し、第三者調査委員会による調査報告書を受領いたしました。その後、本報告書にて指摘された原因の分析及び再発防止策の提言を真摯に受け止め、再発防止策を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

株主、投資家の皆さまをはじめとする関係者の皆さまには多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、再発防止策を着実に実行し、信頼回復に向けて全力で取り組んでまいります。何卒ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 再発防止策の概要

##### (1) コンプライアンス意識の向上及び体制の構築

###### ①代表取締役によるメッセージ発信及びコンプライアンス研修の実施

当社のすべての役員・従業員のコンプライアンス意識の向上のため、当社代表取締役がコンプライアンスの重要性のメッセージを定期的に発信するとともに、コンプライアンスに関する研修を定期的・継続的に実施し、コンプライアンス知識の向上を図ります。

###### ②コンプライアンス委員会の設置

定期的かつ継続的にコンプライアンスに主眼を置いた会議を行い、社内での問題点を早期に抽出できる体制構築のため、コンプライアンス委員会を設置いたします。

##### (2) 労務管理体制の強化、適正な労務管理を行うためのシステムの見直し

###### ①外部専門家との連携による管理体制の強化

社会保険労務士などの外部専門家と顧問契約を締結し、継続的に労働問題を相談できる環境を整え、適正な労務管理を管理・監督するべき立場である管理本部の体制強化を行います。

②労務管理システムの見直し

現行の労務管理システムの問題を洗い出し、要件を定義し、正確な労働時間の把握及び実際の労働時間に対応した適正な給与・時間外手当を支払うことができるシステムの導入を行います。

(3) 重要な業務の集中の回避

助成金の申請のような重要な手続きについては、特定の担当者にその業務を集中ないし一任させず、要件や手続きの確認から申請に至るまで、複数名でチェックを行う体制を整備します。

(4) 内部通報制度の趣旨・内容についての周知徹底

内部通報制度の趣旨や内容を継続的に役員及び従業員に周知し、誰もが躊躇なく利用できる制度にしていくことで、不祥事等の未然防止、早期発見、早期是正に繋げてまいります。

以 上